

進路・職業について考えました

職業研究会

令和2年9月18日（金）第1学年対象に実施されました。今後の進路選択に向けて大変参考になりました。

1 テーマ 「進路・職業について考える」

2 目的

- ① 社会人講師の方からご自身の職業や具体的な仕事の内容・勤労観についてのお話を伺い、自身の進路を考える機会とし、充実した高校生活を送るための一助とする。
- ② 近年の若年層における勤労意識の低下がフリーターやニート、早期離職の増加につながっている現状を踏まえ、働くことの意義について学ぶ機会とする。
- ③ 11月の文・理・コース分けの時期を迎えるに当たり、生徒が将来の進路目標にあった適切な選択をするための一助とする。

3 講座分野と生徒の感想

①教育分野 吉田 壮志 先生（富山商業高等学校）

私は進路のことで色々悩んでいました。でも今日の講師の先生のおかげであまり急いで進路選択をしなくても大丈夫だと分かりました。急いで決めるより、自分の興味・関心を大切にしながら決める必要があると分かりました。だから、色々なことを恐れずに、一生懸命に挑戦することを大切にしたいです。私がこれから実践していきたいことは、自分の興味・関心、得意なことを見つけることです。それをもとに自分に向いている職業をいくつも見つけ、調べていきたいと思いました。また、その際にはしっかりと計画を立てて調べたいです。教師の仕事にも少し興味を持ったので調べていきたいと思います。（女子）



②情報分野 伊藤 秀則 先生（株式会社富山富士通）

SE（システムエンジニア）が行う仕事について、大まかに内容を理解できました。ユーザー13万人が利用するシステムを運用するうえで、チーム体制を作り、運用していくために様々な段階を踏んでいるということが一番印象に残りました。チームワークやコミュニケーション力、あきらめない気持ち、成功までのプロセスなどが参考になりました。SEは個人のスキルはもちろん、グループでの打ち合わせなど、他の人とのコミュニケーションを大切にしなければならないことを知り、協調性を身に付けていくことが大切だと学びました。将来はSEなどの技術系の職業に就きたいと考えているので、今からでも勉強面や他人との関わりを大切にしようと思います。（男子）



③公務員分野 吉澤 史彰 先生（富山市役所）

売上業務などと違い、お金儲けの仕事ではなく市民の方にとってだけサービスができたかが大事で、やりがいがある。窓口で市民の方に言われる「ありがとう」のたった一言で、人の役に立てたことをすごく実感できる。文理選択については公務員の仕事でどちらが良いということではなく、将来何になりたいかで決めると良い。英語と国語の読解力と聞く力は大切。お金を稼ぎたい人は公務員にならない方が良い。以上のことが印象に残りました。私は講義を聞いて、得意科目だけを頑張るのではなく、5教科すべてを頑張ろうと思いました。公務員はいろいろな職種に関わることができるので、何がどこで役立つ



かわからないと思ったからです。また、読解力や人の話をしっかり聞く力を養うために、英語のリスニングや国語の文章読解を丁寧に取り組みたいと思います。(女子)

④医療分野 米澤 円華 先生(済生会高岡病院)

講師の方から、仕事のやりがいには患者さんができるようになることで、その時が一番感じると聞いて、人のために働くことはとてもやりがいがあるのだと学びました。上司の方と信頼関係を築くと働きやすくなり、意見も言いやすくなると知り、とても参考になりました。大人になっても勉強は必要で、その基本となるのが高校での学習だと知ったので、これからはもっと勉強を頑張り、大人になっても困らないようにしたいと思いました。また、コミュニケーション能力が必要だと知り、私は人と関わるのが少し苦手なので、今後はもっと人と関わってコミュニケーション能力を養っていきたいです。(女子)



⑤国際分野 中村 則明 先生(とやま国際センター)

外国へ行くと学ぶことが多いと知って、体験しないと気付かないことがたくさんあるのだと分かりました。とやま国際センターの仕事内容で、外国人の子供たちに勉強を教えていることに驚きました。教育とも結びついて、色々な人たちが支え合っていることを学びました。中村さんは仕事を利用して楽しむと言っておられて、真似をしたい働き方でした。講義を聞いて、今後実践しようと思ったことはコミュニケーションの取り方です。会話だけがコミュニケーションの取り方だと思っていましたが、異国の地へ行き、言葉もわからないところだと会話では無理だと思いました。中村さんのようにギターなど自分の好きなことを披露するのは良い方法だと思いました。私も自分の得意なことを生かして伸ばしていきたいです。(女子)



⑥サービス分野 太田 康介 先生(あおば農業協同組合)

やりがいの中に給料も入っていたことや、資格なしで就職しても後から資格を取ったりしていることが参考になりました。JAでは様々な職場があるので、仕事で覚えなければいけないことが多いことや、農業生産の指導事業では企業にあまり利益がなく、他で支えていることが印象に残りました。受験勉強では授業と自宅学習の大切さが挙げられていて、私は自宅学習をあまり頑張っていないので今後は頑張ろうと思いました。また、集団生活と忍耐を学ぶと言われたとき、私は自己中心的なところがあり、嫌いなことはやらなかったりするので直していきたいと思います。(女子)

